

平成29年 萩市議会3月定例会

一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	15	中 野 伸	2月20日午前
2	9	佐々木 武 夫	
3	19	斉 藤 眞 治	午後
4	22	宮 内 欣 二	
5	5	佐々木 公 惠	
6	3	大 久 勲	2月21日午前
7	11	西 中 忍	
8	10	関 伸 久	午後
9	1	五十嵐 仁 美	
10	4	小 池 太 一	
11	2	石 飛 孝 道	2月22日午前
12	18	小 林 正 史	
13	17	守 永 忠 世	午後
14	7	美 原 喜 大	
15	14	大 村 赳 夫	

質問順位	1	質問者	中野伸議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 道路整備について	<p>1. 市道に覆い被さる樹木などの除去について</p> <p>市道を車で巡回していると、樹木や竹などが繁り、市道に覆い被さっている。通行する歩行者や車輻に危害を及ぼしかねない箇所が見られる。むつみ地域だけではなく市内全域に当たることで、市には覆い被さる樹木など危険箇所を把握されているのか。</p> <p>把握されていないとしたら調査され危険性の高い箇所から順次整備されたい。</p>		
2. 地域医療再生について	<p>1. むつみ診療所の改築について</p> <p>むつみ診療所は、昭和49年に建設され43年が経過、外壁には所々ひび割れが見られ、耐震化もなく建物の老朽化が著しい。そのため、エアコンなど冷暖房施設はあるが、特にむつみの冬場は寒さが厳しく、そのため補完として、コタツやストーブが出されている。患者も高齢者が多く、老朽化している施設は一段と寒さが応える。トイレは、男女共同でお互い遠慮しあって使用している状態である。耐震化もなく老朽化した、むつみ診療所の改築はどうなるのか、今後の見通しを聞く。</p>		
3. 文化財行政について	<p>1. 奥阿武宰判勘場跡の復元整備について</p> <p>平成17年、平成の大合併により、1市2町4村が合併し、新萩市が誕生し12年になろうとしている。</p> <p>合併当初の一般質問で奥阿武宰判勘場の復元整備についてお聞きしたところ整備(復元)することを市長は約束された。これは、奈良国立文化財研究所をはじめ、山口県立博物館、山口県埋蔵文化財センター、山口県教育委員会社会教育文化財課等の協力を得て「奥阿武宰判勘場跡保存整備計画策定委員会」を設置し、平成9年に明和年間(江戸中期)のもと思われる毛利家文庫所蔵の「奥阿武宰判勘場差図」に基づいて建物の復元図を完成するなど「奥阿武宰判勘場跡保存計画策定報告書」が2冊にまとめられていることは、県内18宰判勘場がある中で最も貴重な歴史遺産である。平成15年、山口県の史跡に指定されていることはご存知のとおり、前回の私の一般質問に地域の盛り上がりがないと言うような答弁であったが、そうではなく、文化財そのものに価値があるか無いかの問題で、価値がある</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>からこそ市長は整備すると約束されたことで、むつみ村時代からの継続事業であり重要懸案事項である。今後の見通しを聞く。</p>
<p>4. 観光行政について</p>	<p>1. 萩往還梅林園まつりについて</p> <p>萩往還梅林園は、吉田松陰先生の誕生160周年を記念して、平成4年3月27日に開園している。9,611㎡園内は紅梅、白梅320本をはじめ、桜やヤブ椿、サザンカ、ツツジといった花木が多数植栽されている。</p> <p>この梅林園では今年で4回目になる梅林園まつりが開催されている。時々お手伝いをしているが、回を重ねるごとに観光客が増えている。一番困るのが駐車場の整理である。多い時には国道までにも渋滞することがあり、とても危険である。</p> <p>萩・維新夢街道盛り上げ隊の隊長、岡崎氏が統括お世話されているが、これに対し市の支援はされているか。</p>

質問順位	2	質問者	佐々木 武夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 日本一のかんきつ公園の維持、管理について	1. 公園の整備について 2. 果実は住民や来客に喜んでいただける配慮を 3. 名実共に日本一の萩市の柑橘産地構築を目指して		
2. 連携中枢都市との取り組みについて	1. 萩市が中心となって再エネ利用の事業のしくみづくり、担い手に 2. 持続可能な開発目標（SDGS）達成に向けての努力を		

質問順位	3	質問者	齊藤真治 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩・明倫学舎整備事業及び萩藩校明倫館復元事業について		<p>1. 萩・明倫学舎、萩藩校明倫館復元整備推進懇話会の開催通知は。</p> <p>2. 懇話会構成メンバーの選出基準は。</p> <p>3. 懇話会での議論内容及び、今後の開催計画は。</p> <p>4. 懇話会の公開と萩藩校明倫館復元の市民へのPRは。</p>	
2. 放課後児童クラブ(学童保育)の推進について		<p>1. 放課後児童クラブの利用者の増加傾向をどう受け止めるか。</p> <p>2. 利用する児童にとって十分な施設環境に配慮されているか。</p> <p>3. 文化活動、体験活動、放課後子ども教室推進事業について、どのような施策を考えているか。</p> <p>4. 放課後児童クラブ支援員のさらなる処遇改善が必要であるが如何に。</p>	

質問順位	4	質問者	宮内欣二議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 広域合併から12年のいま、萩市における課題とそれを克服する政策について	<p>1. 農業の再生が合併の成否をきめるといふ野村市長の言葉と現在の萩市の状況をみて、合併は成功したと言えるか。</p> <p>2. 合併により旧町村部の衰退の激しさを認識しているか。周辺部となった地域への緊急かつ特別な政策的支援が必要だと考えないか。</p> <p>3. 市民の暮らし優先と明倫館跡への集中投資は両立すると考えているのか。</p>		
2. 須佐・田万川の医療問題について	<p>1. 須佐診療センターの医師の継続確保の見通しはついているのか。医師の派遣期間を延長することはできないのか。</p> <p>2. 田万川診療所の診療日数の増加はできないか。</p>		
3. 少子化対策と子育て支援の強化について	<p>1. 子どもの数が少なくなって保育所、小学校、中学校、高校と統廃合が進んでいく中で、様々な課題が生じている。根本的な解決方法は子どもの数を増やすことだが、萩市内では地域の消滅に至るような深刻な事態が生じている。緊急対策が必要ではないか。</p> <p>2. 学校給食の無償化をする考えはないか。</p> <p>3. 小規模特認校制度の導入の考えはないか。</p>		
4. 性的マイノリティーの権利保障について	<p>1. 性的マイノリティーの人たちの実態を把握しているか。</p> <p>2. 性的マイノリティーについてはどのように認識しているか。</p> <p>3. 性的マイノリティーの人たちの権利保障をどのように考えているか。</p> <p>4. 具体的な配慮はどのように考えているか。「男女共同参画計画」にはどのように盛り込まれるか。</p>		

質問順位	5	質問者	佐々木 公 恵 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. がん対策について	1. がん検診受診率向上の取り組みについて 2. がん教育の取り組みについて 3. がん患者の就労支援について		
2. 小・中学校の熱中症対策について	1. 学校における熱中症の取り組みについて		

質問順位	6	質問者	大久 勲 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 旧明倫小学校 3号館、4号館整備と萩市版 DMO 設立について	<p>1. 12月の一般質問において市長は日本版 DMO に手を挙げていくとおっしゃいました。</p> <p>であれば、明倫学舎 3号館・4号館の整備の企画・運営は、この萩市版 DMO にまかせてはどうでしょうか。</p> <p>日本版 DMO という考え方や国の支援策がよく知られていない段階で策定された整備計画に固執してしまうと、これから選挙期間中に何度となく言われるであろう「箱物はよう作っちゃったけどねえ～」という言葉に正当性を与えてしまうことになりかねません。作った箱モノで稼ぐ観光を実践し、若い人の働く場を確保する。そのために他の市町に先んじて日本版 DMO に取り組む、進化した野村市政に期待する市民の声も多いです。</p> <p>【用語解説 ～ DMO とは～】</p> <p>2015年12月に観光庁により日本版 DMO 候補法人登録制度が受付を開始。要件を満たし登録されれば人材育成支援・補助金などが受けられる。</p> <p>地方創生の切り札ともいわれる、日本版 DMO の D・M・O が何の略語なのか</p> <p>D Destination (観光)</p> <p>M Management/Marketing (運営/企画 市場調査)</p> <p>O Organization (組織)</p> <p>私は「お金の落ちる観光を実現する戦略本部」と理解しています。</p>		
2. 玉江浦地区沿岸の橋本川河川・港湾周辺の浚渫工事について	1. 玉江浦地区沿岸の橋本川河川・港湾周辺の浚渫工事について		
3. 少子化対策にゲームチェンジの必要性	1. 「少子化の問題は萩市にとって大変な問題だ」という少子化警報を鳴らすばかりが、少子化対策では無いはずで。別の方法に目を向けてみては。		
4. 3月4日オープンの明倫学舎について	1. 12月にも質問しましたが、明倫学舎本館・2号館における観光施策についてお尋ねします。		

質問順位	7	質問者	西 中 忍 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 景観の保全の方法は今のままで良いのか	<p>1. 萩市には、古い町並みと美しい自然が織りなす、素晴らしい景観が残っています。</p> <p>市では、その景観を守り後世に引き継ぐために、大変厳しいルールを作っています。</p> <p>しかし、ルールが厳しいために、市民から様々な問題が発生しているという指摘を聞くことがあります。</p> <p>例えば、景観条例で伝統的建造物群保存地区等に、建物本体や外壁の色・形状等に厳しい条件があるため、不動産の売買に影響を与えているという実例もあるようですし、屋外広告物条例で看板の色や大きさなどが厳しく規制されていることから、事業者は自由な発想で看板の設置ができず、あえて古い看板の更新をしないという例もあります。</p> <p>私は、景観を守るということは大切なことだと思っておりますが、そのことによって経済活動に支障をきたすことがないように対策をとる必要があると思っておりますし、市民が行おうとする自由な表現に規制を加えるのであれば、その制限は必要最小限にしなければいけないと思っております。</p> <p>また、それと同時に、違反があればすぐに是正を求めるなど、その規制は平等でなければいけないと思っております。</p> <p>そこで、まずこの規制で市民生活へどのような影響が出ているのかという事や、規制がしっかり守られているのかという事など、市長の現状認識をお尋ねします。</p> <p>また、屋外広告物条例で行われている厳しい規制を、部分的にでも見直す考えがないか、併せてお尋ねします。</p>		
2. 地域経済の活性化で、市民の所得向上を	<p>1. 少子化対策や若者世代の市外流出を抑制させるためには、働く場を確保することは勿論ですが、県内13市の中でも下位に位置している市民所得を向上させることが不可欠です。</p> <p>私は、すべての業種で所得を向上していかなければ、若者の流出や出生数の減少という、市の抱える最大の課題は解決しないと考えていますが、市内全業種で一度に所得を向上させることは、困難なことだと思っております。</p> <p>そこで、全業種の所得向上を目指すために、市が主導</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>して実施できる施策の中で、過去に事業実施しその効果が実証され、大工や左官、設備技術者など多くの業種が携わることで、多くの市民が事業効果を楽しむことができるリフォーム助成を復活すべきだと思いますが、市長の所見をお尋ねします。</p>

質問順位	8	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
<p>1. 萩市は税金が高いという都市伝説にどう対応するのか</p>	<p>1. 間もなく確定申告が始まる。市民のみなさんから、よく言われることの一つに、萩市はなぜ税金が高いのか、がある。</p> <p>摩訶不思議な話である。市県民税は、その人の所得に応じて課税されるもので、全国どこに住んでいようと税率は不変である。萩市だけが高い税率を課しているわけではない。税率は所得に応じて累進で変わるものの、そこには地域差はないはずだ。</p> <p>また、固定資産税においては都道府県や市町村で税率をそれぞれ定めることができるものの、萩市は標準税率である 1.4%を採用しており、萩市がとりわけ高い税率を採用しているわけではない。課税標準額の算出についても全国統一的な評価に基づくものであり、そこにも疑問の余地はない。</p> <p>なぜ、このような都市伝説がまかり通っているのか。ましてや市長は大蔵省に入省後、主に税務畑を歩まれ、鳥取税務署長を皮切りに福岡国税局長まで務められた人である。そのお膝元において、このような都市伝説、風評が一人歩きすることについて、どう思われるのか。早急な対策が必要ではないか。この確定申告の時期に合わせ、早急に市報等で税の仕組みを解説し、この都市伝説を払拭する様、努めるべきではないか。</p> <p>現在、萩市では 5000 戸を超える空き家があると言われる。こういう都市伝説が根付くと、不動産の所有をためらう人も出てきて、更なる空き家を生み出す元凶になりかねない。</p> <p>国税である相続税が高くなっているのは事実であるが、自宅については小規模宅地の特例を使えば、相続税評価が大幅に軽減できる税優遇もあることから、不動産所有を妨げる雰囲気を決して醸成させてはならない。正しい税の仕組みを伝えること、これも市の役割である。</p> <p>最後に、市県民税は、その名の通り、市民税と県民税が一体となったものである。萩市が徴収する税金のなかには山口県の税金も含まれていることを十分にご説明頂きたい。</p>		

質問順位	9	質問者	五十嵐 仁美 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. いじめ問題について	<p>1. 萩市では「いじめ」をどう定義していますか。</p> <p>2. いじめがあったという事実がわかっているにもかかわらず、加害児童が特定できない場合には、どのように対応しますか。</p> <p>3. 「被害児童にも悪い点がある」などと、問題行動に目を向け内面を見落とし深刻な結果を招くことがあります。それを防ぐためにどのような取り組みをしていますか。</p> <p>4. 被害児童と加害児童との間で言い分が異なる場合に、どのような対応をしますか。</p> <p>5. いじめ防止の基本的な考え方や実際に発生した場合の対応方法をまとめたマニュアルが必要ですが、萩市にはありますか。</p> <p>6. 萩市では、週1回のアンケート調査やチャレンジ目標をたてるなどしていますが、どのような成果が出ていますか。</p>		
2. 子どもの医療費助成の拡充について	<p>1. 小学生までを対象とした子ども医療費助成の拡充で総事業費と利用者数はどうなっていますか。</p> <p>2. 安心して子育てができるよう切れ目のない支援を行うと総合戦略にあります。中学生、高校生まで医療費助成を進めるべきではありませんか。</p> <p>3. 実際に、中学生まで拡充した場合、高校生まで拡充した場合、それぞれどの位の予算が必要になりますか。</p>		
3. 子どもの貧困について	<p>1. 萩市の就学援助の受給率は、全国や県と比べてどうなっていますか。</p> <p>2. 萩市の子どもの貧困率はどうなっていますか。</p> <p>3. 子どもの生活と学習環境の実態調査は行なっていますが、まだなら取り組む予定はありますか。</p> <p>4. 子ども食堂などの立ち上げの話はありますか。話ができれば、立ち上げや運営への補助はできますか。</p>		

質問順位	10	質問者	小池太一議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 新年度における 行財政の運営方針 について	1. 現職市長として、前期実績を踏まえ、次期につなげる市政に対する思いについて 2. 行政運営の中で、特に「産業振興」「超高齢化対策」「次代を担う教育」の課題対応について		

質問順位	11	質問者	石飛孝道議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 住み慣れた地域で、互いに支え合い独居・老老世帯も安心して暮らせるまちづくりを目指して	1. 市内全域において、地域包括ケアシステムを構築して行くための取り組みについて 2. 市民一人ひとりが、健康寿命を延ばすには		

質問順位	12	質問者	小林正史 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 消防力強化について	1. 消防職員、消防団員定数について 2. 出動体制について 3. 消火資機材について 4. 消火訓練について		
2. 萩市民病院について	1. 萩市民病院事業新改革プランについて		

質問順位	13	質問者	守永忠世議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 教育行政について	1. 小学生の学力向上についてお尋ねを致します。 2. 数学、理科教育動向調査結果についての感想及び今後の対策についてのお考えをお尋ね致します。		

質問順位	14	質問者	美原喜大議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 地域福祉について	<p>1. 地区社協の設立について</p> <p>(1) 12地区の現時点における設置状況と今後の設置見通しと設置期限を聞く。</p> <p>(2) 設置について、現状をどう分析しているか。</p> <p>(3) 任意団体における責任体制の充実を。(事故等)</p> <p>(4) 事務局体制やメンバーの重複化により、未永く運営出来る体制をフォローする必要がある。</p> <p>(5) 地区社協とささえ隊(住民主体生活支援体制整備)を統合出来るのか。</p>		

質問順位	15	質問者	大村 越夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 堀内地区都市計画改変について	1. 所謂、都市計画の緩和条例の制定手続きが進んでいます。伝建地区の規制を緩めるという試みを着想した意図、経緯、見通しについて伺います。		
2. 長州ファイブについて	1. 明治維新150年記念事業実行委員会で長州ファイブに関する事業採択が話題になったとのことですが、具体的にはどのような事業を予定されているのかお伺いします。		